

## 活性化に向けた取り組みについて

※意見交換会で取り組みに対する積極的意見のあった項目について、金剛地区での現状を踏まえるとともに、他地区での取り組み事例を参考に、今後の取り組みや課題などを検討するための資料

### 【いきいき安全安心】

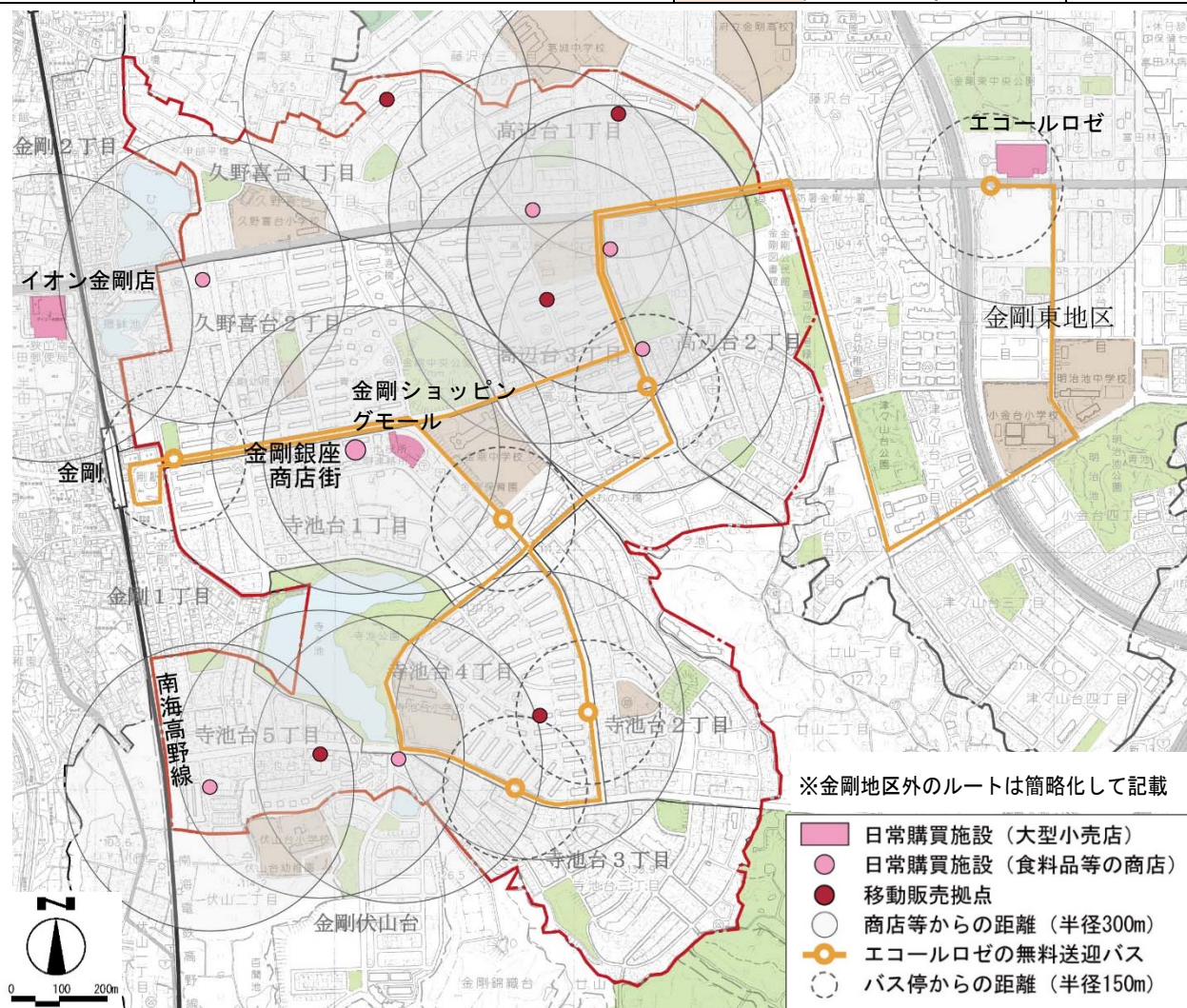
#### 1. 高齢者等のいきいきとした暮らしを多様な方法で支える

##### ① 買い物サービスの充実

**青字**：金剛地区で現在行われている取り組み

事業の原資：ホームページ等からわかる範囲の情報であり、必ずしも事業の原資全てを記載したものではない。

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO団体等	民間企業等	ほぼ毎日	週1回程度	月1回程度以下	自治会レベル	地域レベル	広域(複数地域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
買い物の「場をつくる」	○生協による団地内での移動販売の実施(大阪いずみ生協)※9月より試行			○		○			○		○ (5か所)			(民間事業)	—
	○町内会と地域店舗等による朝市の開催「八幡町野菜朝市」(群馬県高崎市)	○				○		○			○			商品の対価+補助金	町内会がコミュニティカフェを出店し、交流の場にもなっている
家まで「商品を届ける」	○社会福祉協議会による配食サービス(社会福祉協議会)	○			○ (平日)					○		○		商品の対価+補助金	申請が必要 昼食のみ
	○地域商店による宅配弁当(すし祥(地域内飲食店))			○	○					○			商品の対価	1日40~50件の宅配 朝・昼・夕対応	
	○商店街一体となった食品等の宅配「宅配商店街」(群馬県高崎市)			○		○			○		○		商品の対価+補助金	地域商店の活性化にも寄与	
家から「出かけやすくする」	○スーパーによる無料送迎バスの運行(イオン金剛東店)			○	○					○			○ (5か所)	(民間事業)	1日5便 停留所は地区内に5か所
	○住民ボランティアによるスーパーまでの送迎バスの運行(川西市多田グリーンハイツ)	○				○			○ (バス停から遠いエリア)				○	サービスの対価+補助金	荷物の持ち運びも手伝い、きめこまやかに対応



#### ■金剛地区の現状：

- 9月より、5か所の拠点で大阪いずみ生協による移動販売が試行開始され、近所で週1回、日常生活用品や食材等を購入できるようになるが、商店や移動販売拠点まで遠いエリアもある(左図参照)。
- 配食サービス・宅配弁当は、宅配頻度・提供可能数に限りがある。

#### ■今後の取り組みについて(例示)：

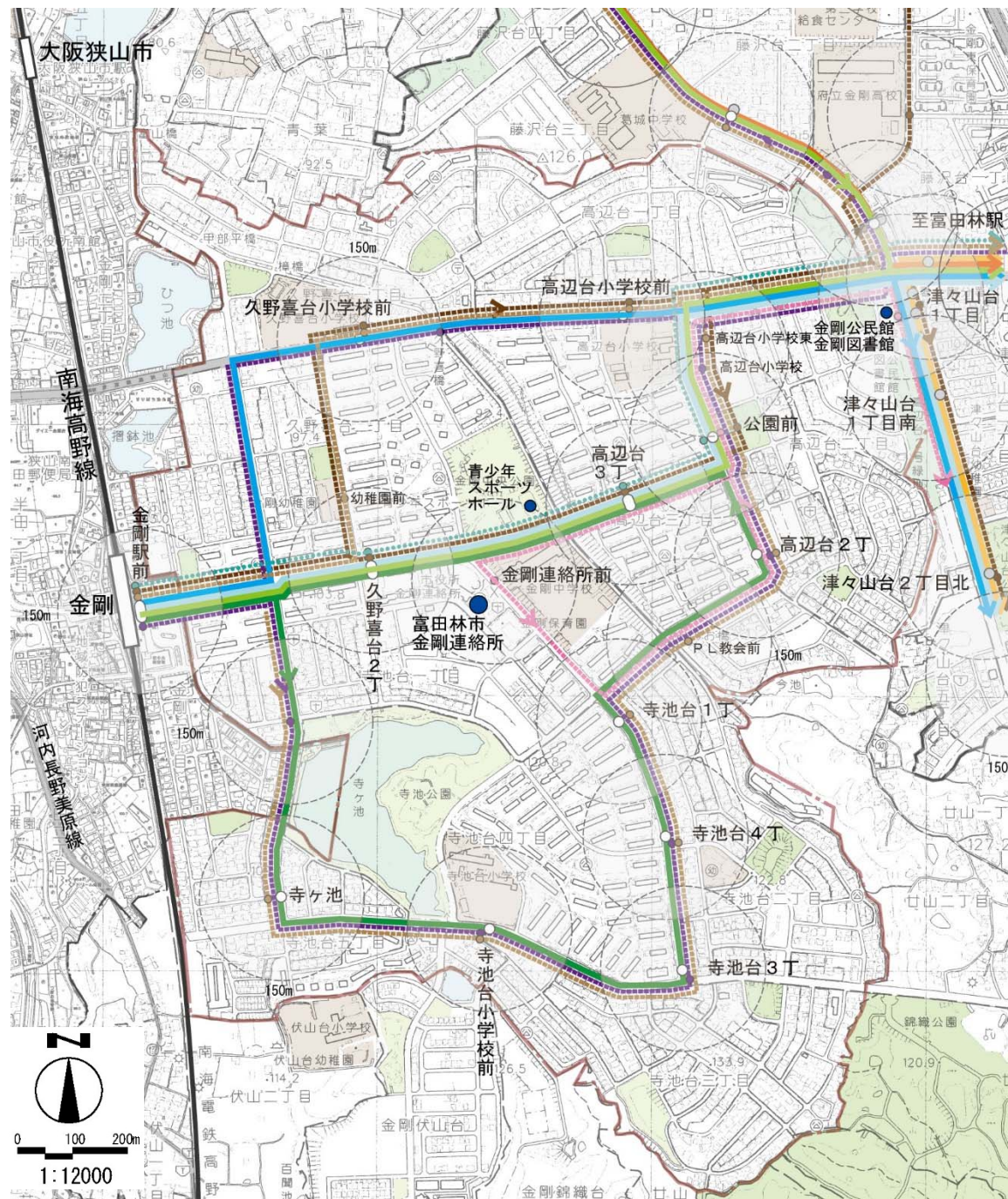
- 買い物・配食等のより多くのニーズへの対応が必要となるか。
  - ・高辺地域連携ねっとでは、エコーロゼに配達システムを提案中。
  - ・高齢者だけでなく、産後や子育て中の女性なども必要では。
  - ・宅配サービスがあればよい。
  - ・近所で朝市があればよい。 など
- 交通機関等の充実が必要か。
  - ・住宅地内をこまめに走る小さなコミュニティバスがほしい。
  - ・バス料金の補助、無料送迎バスのルートの新設ができないか。
  - ・バスの本数・停留所の数・路線の数を増やしてほしい など

\* ( )内は、これまでにあった主な意見 ※◎表記は、第2回意見交換会で聞き取った「私にできること」



⑥+⑦公共交通の改善・地域団体等による新たな移動サービスの導入

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO団体等	民間企業等	ほぼ毎日	週1回程度	月1回程度以下	自治会レベル	地域レベル	広域(複数地域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
既存の交通機関を利用しやすくする	○バス事業者による停留所以外でも乗降できるシステムの変更 (横浜市緑区青葉台、東急バス)			○	○					○			○	(民間事業)	—
	○行政によるバス・電車料金の助成 「おでかけ応援制度」(堺市)	○ (行政)			○					○			○	(行政サービス)	—
利用者の希望に応じた移動手段をつくる	○人力式のタクシーの運行(福岡市内、ベロタクシー福岡)		○		○					○			○	サービスの対価	—
	○地域団体による送迎サービスの運営(箕面市北芝地域)		○		○				○				○	サービスの対価	地域の有償ボランティアが運行



■金剛地区の現状：

○路線バスの運行ルートは、主要な道路のみなので、戸建て住宅地にバス停から遠いエリアが多い。

■今後の取り組みについて(例示)：

○よりきめ細かに、サービスを充実させる取り組みが必要か。

- ・住宅地内をこまめに走る小さなコミュニティバスがほしい。
  - ・バス料金の補助、無料送迎バスのルートの新設ができないか。
  - ・バスの本数・停留所の数・路線の数を増やしてほしい。
  - ・既存の路線バスの充実・再編、団地内の巡回バスの運行、富田林病院送迎バスの拡大、バス料金の定額化(チケットの発行)がされればよい。
  - ・タクシーより安く気軽に頼めるような交通手段があればよい
- など

■コミュニティバスの運行に関する市の見解

Q. なぜきめ細やかなコミュニティバスの運行ができないのか。

- ・以前に全市域で4路線のコミュニティバスを運行していたが、利用者が著しく少なかった。
- ・近鉄富田林駅、南海金剛駅間の東西交通の実証実験結果についても、利用者が少なく採算が合わなかった。
- ・市内には、路線バスを運行する事業者が3事業者あり、それぞれの運行ルートに支障がないようにするための調整が困難。
- ・レインボーバスは公共施設の循環バスとして運行している。

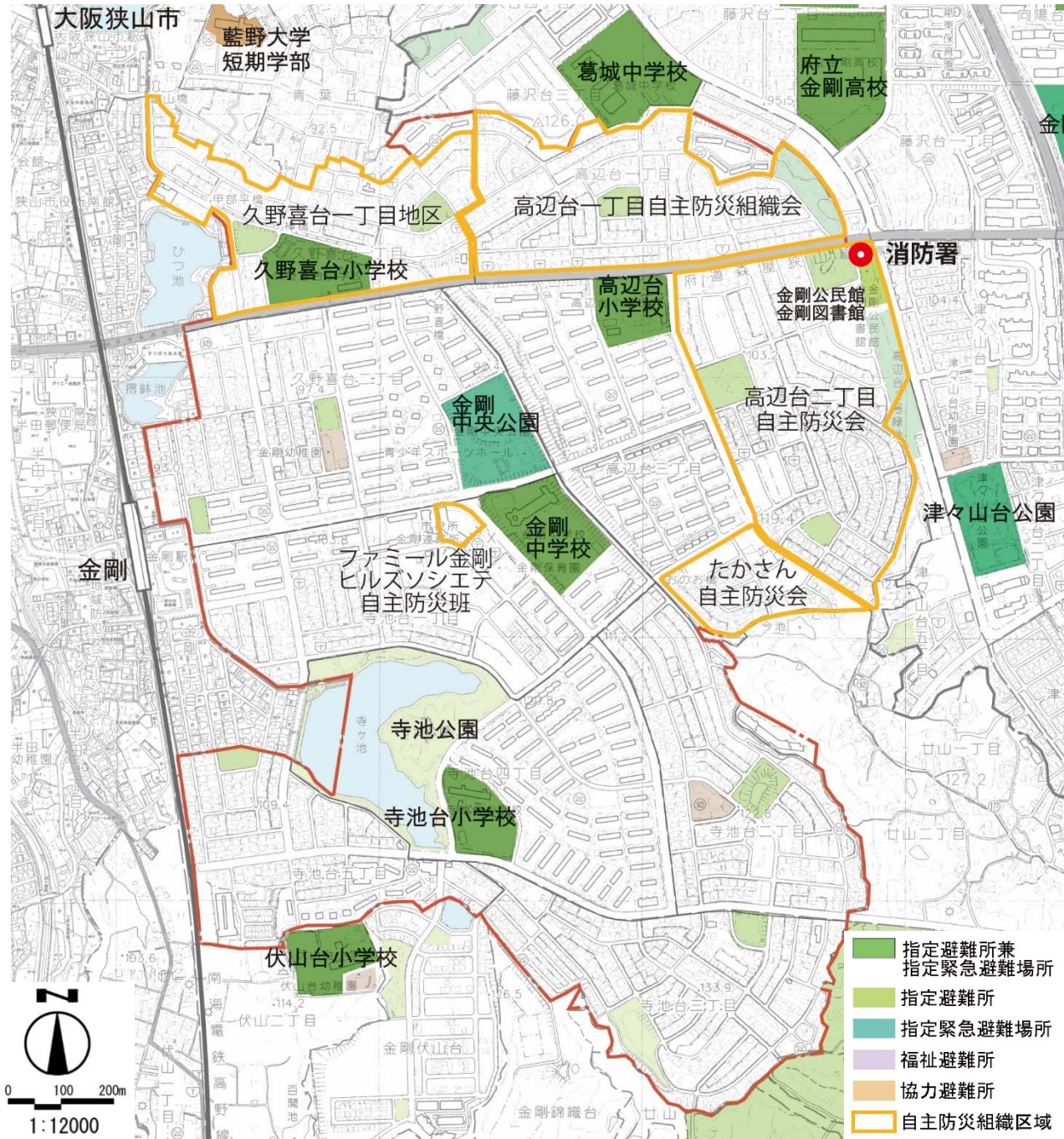
	凡例	運行ルート	凡例	運行ルート	
南海バス		金剛駅前～寺ヶ池・高辺台回り	コミュニティバス		富田林駅前～市役所～金剛連絡所
		金剛駅前～高辺台小学校前～津々山・小金台回り	富田林病院送迎バス		金剛駅方面病院～金剛駅前～寺ヶ池3丁目～金剛高校～病院
		金剛駅前～高辺台3丁目～津々山・小金台回り	PL病院送迎バス		金剛駅方面寺ヶ池巡回コース
		金剛駅前～向陽・藤沢台回り			金剛駅方面津々山台・小金台巡回コース
近鉄バス		富田林駅前～金剛東団地			
		富田林駅前～金剛東団地			

○ バス停留所から150m圏

## 2. まちの安全を守る仕組みをつくる

### ⑩地域一体となった防災活動の強化

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO 団体等	民間 企業等	ほぼ 毎日	週1回 程度	月1回 程度以下	自治会 レベル	地域 レベル	広域 (複数地 域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
災害時等の対応の「しくみ」をつくる	○複数町会が集まった防災・避難訓練の実施(高辺地域連携ネット)		○				○	○ (高辺台)					○	—	—
	○地域単位での自主防災組織の設立・防災訓練等の実施	○					○	○ (一部)					○	補助金	5の町会等で防災会を設立済み
	○みんなが参加しやすい運動会式防災訓練活動「まもりんピック」			— (行政)			○					—		(行政サービス)	—
防災の「ツール」をつくる	○地域住民で危険箇所等を把握してつくる防災マップ(高槻市富田地域)	○				—			○			—	なし (コンサルは行政が発注)	小学生も参加し地域一体で作成 地域の細やかな情報まで把握した防災ツール	



■金剛地区の現状：  
○複数町会・自治会等が連携した組織、自主防災会が設立され、独自の防災・避難訓練等を実施している。  
一方で、設立されていない地域も多い

▼

■今後の取り組みについて(例示)：  
○町会・自治会等の各団体が取り組みを充実させていくことが必要ではないか。  
〔・避難訓練を定期的にするべき。 など〕  
○町会・自治会等が連携した防災活動が必要ではないか。  
〔・基本的な連絡網の整備、地域一体、学校と連携した取り組みが必要。  
・災害時の要援護者支援が必要で、金剛全体で展開してはどうか。 など〕

⑪地域一体となった防犯活動の強化

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO 団体等	民間 企業等	ほぼ 毎日	週1回 程度	月1回 程度以下	自治会 レベル	地域 レベル	広域 (複数地 域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
まちの安全を 見守る	○地域団体による子どもの安全・安心を守る防犯等の拠点(地域安全センター)の運営、パトロール等の実施(高辺地域連携ネット)		○		○			○ (高辺台)			○			—	—
	○地域団体による子どもの安全・安心を守る見守り活動等の実施(金剛すこネット、葛中すこネット)		○				○		○				○	—	教育等をテーマに小中学校や町会・自治会、地域団体等の様々な団体が連携する活動
	○住民みんなで地域を練り歩く防犯パトロール(堺市登美丘)	○	○			○		○					○	補助金	多世代が参加しやすいよう“練り歩く”スタイルでパトロールし、住民交流にもなっている
まちの安全性を高める「ツール」をつくる	○町会・自治会等による防犯カメラ・防犯灯の設置・管理	○			— (随時)			○					○	補助金	防犯灯維持管理団体は20の町会・自治会等で設立

■金剛地区の現状：

- 町会・自治会等がそれぞれ防犯活動を実施している。
- 高辺地域では、町会・自治会等が連携した組織を設立し、活動している。



■今後の取り組みについて(例示)：

- 町会・自治会等の各団体が取り組みを充実させていくことが必要ではないか。
  - ・防犯カメラの設置が必要。
  - など
- 今後、町会・自治会等が連携した防犯活動が必要ではないか。
  - ・基本的な連絡網の整備、地域一体、学校と連携した取り組みが必要。
  - ・子どもたちの登下校の見守りが必要。
  - など

### 3. 子どもがまちで学び育つ環境をつくる

#### ⑬地域一体となった子どもの学習・遊びの応援

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考	
		自治会等	NPO 団体等	民間 企業等	ほぼ 毎日	週1回 程度	月1回 程度以上	自治会 レベル	地域 レベル	広域 (複数地 域、市等)	拠点型	訪問型	その他			
子どもの学習 できる居場所 をつくる	○地域ボランティアによる放課後子ども教室の運営（各小学校）		○				○		○		○			補助金	異学年の子どもの交流、地域住民とのふれあい機会となっている	
	○地域住民や大学生がお勉強を教える放課後学習会等の寺子屋の運営（宗像市吉武地区）	○				○ (週2回)			○		○			サービス対価 +補助金	スポーツ教室など、多様な取り組みも展開 市の学童保育事業の指定管理も実施	
地域等の個性 を活かした学 び・遊びの機会 をつくる	○地域団体による野外活動、体験学習等の開催（ふらっとスペース金剛）		○		月1~2回程度 夏休み等は平日毎日					○		○		サービス対価	屋外活動等で大学生も巻き込み 定員（20名程度）あり	
	○地域団体・保護者等による料理教室やスポーツフェア等の開催（金剛すこネット、葛中すこネット）		○				○		○		○			—	教育等をテーマに小中学校や町会・自治会、地域団体等の様々な団体が連携する活動	
	○地域団体による公園での子どもの遊びイベントの開催（練馬区石神井）		○ (子育て中の母親ら)			○			○		○ (公園)			カンパ	公園の魅力づくりにも寄与	
	○大学生・大学講師等による特別授業や学習支援会の開催（山形市）		○				○ (月2回)			○	○ (主に大学)			サービス対価 +補助金	理科実験や忍者体験など、多様な専門家による授業を受講できる	
	○地域の商店街による子どもの職業体験「石橋キッズ商店街」等の実施（池田市石橋商店街）	○ (商店街)				—(不定期)					○	○ (商店街)			—	広報の考案などにおいて、近隣大学生も巻き込み
	○地域団体による空き店舗を活用した料理教室（枚方市牧野本町商店街）		○				○ (月2回)		○		○			サービス対価 +補助金	子どもに限らない、大人向け教室等も展開	

#### ■金剛地区の現状：

○NPO団体をはじめとした様々な地域団体・住民が子どもの学習機会を創出している。

#### ■今後の取り組みについて（例示）：

○今後、金剛の魅力となる「子どもが育つ環境」を充実させていくことが重要ではないか。

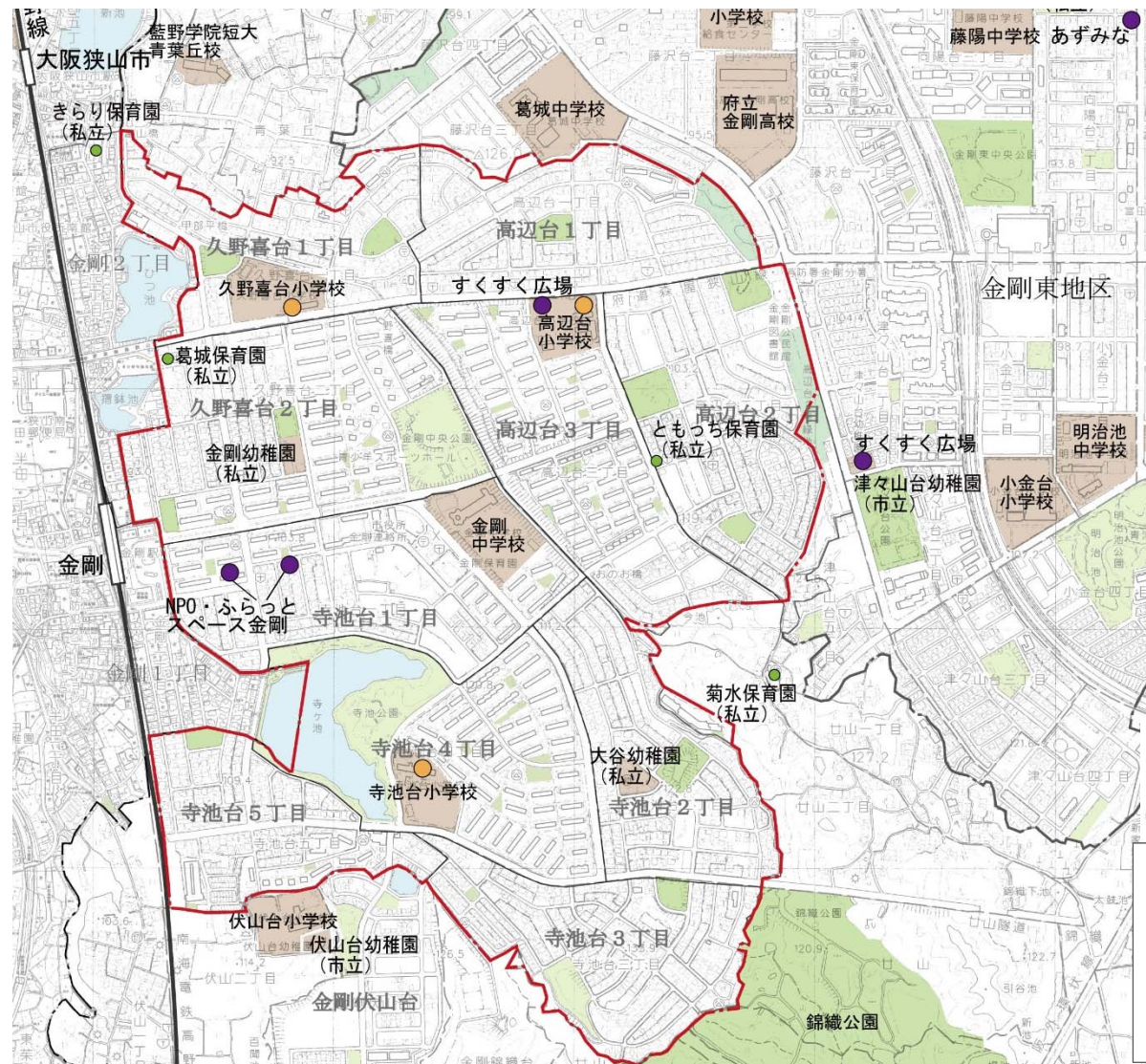
- ・大学と連携して、学生が勉強を教えたり、遊んだりするしくみができないか。  
地域にいるリタイア層も参加すれば、3世代交流にもなる。
- ・周辺の地域に負けない魅力的な学校づくり等を推進。
- ・屋外で遊べる場所は大切。
- ・雨の日でも遊べる場所があればよい。

◎子ども向けイベントの開催

◎薬局での職業体験、医療機メーカーとコラボした職業体験の実施 など

#### 4. 子育て世帯が安心して子育てできる環境をつくる

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO団体等	民間企業等	ほぼ毎日	週1回程度	月1回程度以上	自治会レベル	地域レベル	広域(複数地域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
子育ての手助けをする	○地域団体による子育て支援(あずみな)		○			○			○		○			サービス対価	入会金が必要 トークカフェ等も開催
	○地域団体による一時保育(ふらっとスペース金剛)		○		○				○		○	○		サービス対価	1時間1,000円くらい~
	○育児の手助けをしたい人とされたい人をつなぐサービス「ファミリーサポートセンター事業」の運営		— (行政)		○						○			サービス対価	1時間700円くらい~
	○地域にいる保育士有資格者等が小規模な「保育室」を運営(川崎市麻生区)			○		○			○		○			サービス対価+補助金	地域の人材が活躍できる場ともなっている
子どもの安全を守る	○地域団体による子どもの安全・安心を守る見守り活動等の実施(金剛すこネット、葛中すこネット)【再掲】		○				○		○				○	—	教育等をテーマに小中学校や町会・自治会、地域団体等の様々な団体が連携
	○地域による登校時の見守り	○			○			○					○	—	—
親子の居場所をつくる	○地域団体による親子の居場所づくり(ふらっとスペース金剛)		○		○				○		○			サービス対価	相談や読み聞かせ、父親等と子どもに限定したイベントなどを展開
親の就労・趣味活動等を支える	○地域団体による子育て中の親の「できること」を活かせる場づくり(ふらっとスペース金剛)		○		○				○		○			サービス対価	分譲マンションの空き家を活用したシェアルームで運営



#### ■金剛地区の現状：

○NPO団体、ボランティア等によって、多様な子育て支援活動が行われている。

#### ■今後の取り組みについて(例示)：

○「子育て環境の充実」をアピールして若い世帯の定住を促進するために、サービスのさらなる充実とともに、対外的なアピールも必要ではないか。

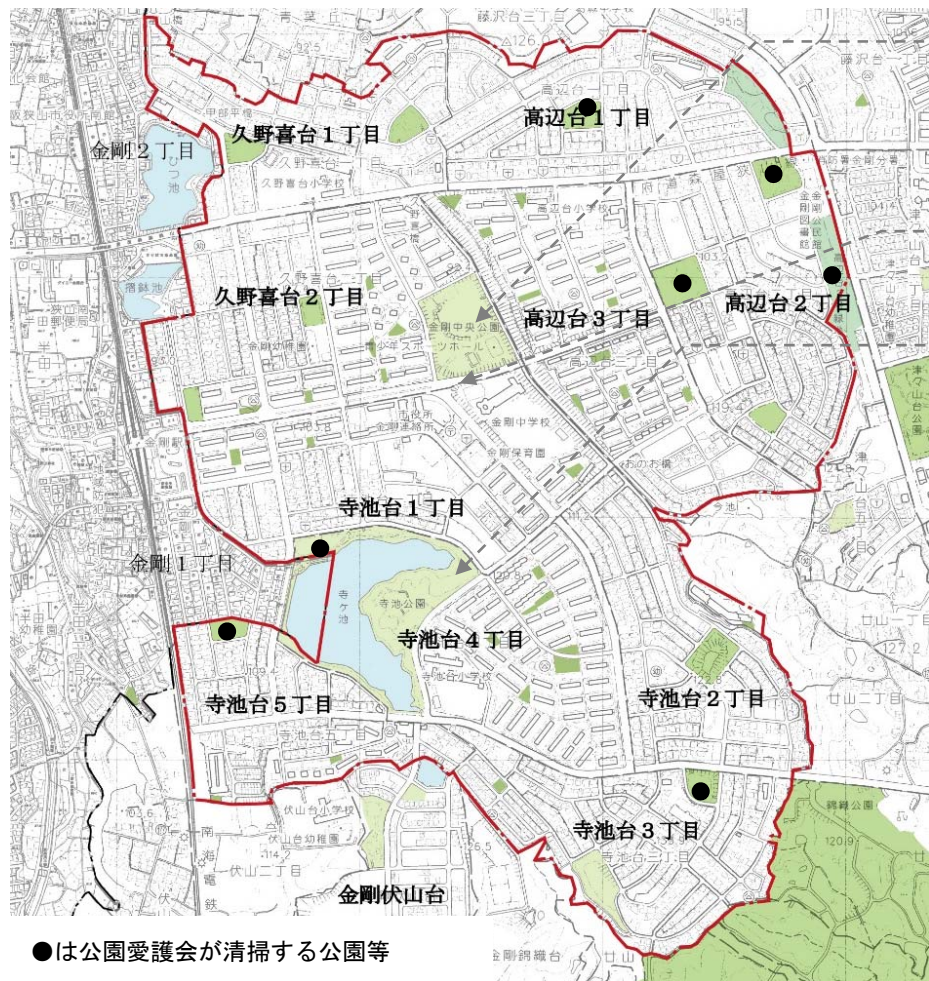
- ・就労ニーズは多く、ここになければ住み続けることができない。
- ・青少年スポーツセンターを活用した親子の居場所があればよい など

**【豊かで多機能】**

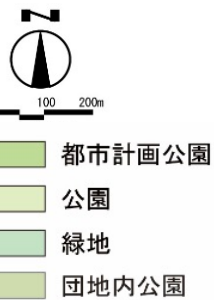
4. パブリックスペースの魅力づくりに取り組む

⑫+⑭+⑮ 芸術家等の視点を取り入れた魅力づくり・地域団体等による公園の管理と運営・公園への施設誘致

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO 団体等	民間 企業等	ほぼ 毎日	週1回 程度	月1回 程度以上	自治会 レベル	地域 レベル	広域 (複数地 域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
管理・維持する	○地域団体等による公園の清掃 (公園愛護会)		○				○	○			○ (公園)			補助金	7団体が活動 高齢化により担い手不足
新たな魅力をつくりだす	○バルやイルミネーションイベントを 開催(金剛にぎわい創出委員会)		○			年に1回		○			○ (公園等)			補助金	—
	○地域一体となった盆踊りの開催 (12町会実行委員会)	○				年に1回		○			○ (公園)			—	出店者は地域から募集
	○自治会による運動会の開催 (金剛団地自治会)	○				年に1回		○			○ (公園)			—	—
	○道路を歩行者天国とした「さくらまつり」の開催(金剛団地自治会)	○				年に1回		○			○ (道路等)			—	フリーマーケット等も開催
	○公園での「どんど」の開催 (金剛団地自治会)	○				年に1回		○			○ (公園)			—	毎年約100人が参加
	○芸術家に地域住民が加わり、まちなかでアートイベントを開催「AOBA+ART」 (AOBA+ART 実行委員会・横浜市青葉区)		○				年に1~数回		○			○		—	住民参加のワークショップを通じた作品づくり
	○地域団体等による公園の管理と運営 「長池みどりの学校」を実施 (FUSION 長池・東京都八王子市)		○						○			○ (公園)		サービス対価	ネイチャークラフト、里山しごと体験教室等を実施
○公園への施設誘致 (環水公園飲食店・富山市)				○	○					○	○ (公園)		(民間事業)	行政が事業者を募集し、飲食店を誘致	



- 金剛中央公園の主なイベント
  - ・盆踊り
  - ・運動会
  - ・どんど
  - ・金剛バル
- 金剛中央線の主なイベント
  - ・イルミネーション
- 寺池公園および付近の道路の主なイベント
  - ・さくらまつり



●は公園愛護会が清掃する公園等

■金剛地区の現状：

- 公園や道路で、年1回程度、多様なイベント開催が行われ、地域一体の魅力を創出している。
- 公園清掃を担う公園愛護会では、担い手が不足している。

■今後の取り組みについて(例示)：

- だれもが利用しやすく、親しむパブリックスペースに変えていく必要があるのではないか。
  - ・これからの時代に応じた使い方の見直しが必要。
  - ・使われていない公園や緑地を、「使ってみよう」と思えるような魅力づくり(歩いて楽しめる、トイレがある、バーベキューなどができる、ランニングや自転車に乗れる等)が必要。
  - ・子育てする上で、団地内にあるような小さな公園も大切な場所。
  - ・公共空間を守っていくことも考える必要がある。
  - ・計画的な樹種が必要。
- パブリックスペースの魅力を創出する多様な活動等が必要ではないか。
  - ・金剛地区のシンボルとして、寺池公園を住民参加、多世代の手で再生できればよい。
  - ◎花の手入れならできる。
  - ◎掃除など、ボランティアでできることはしたい。

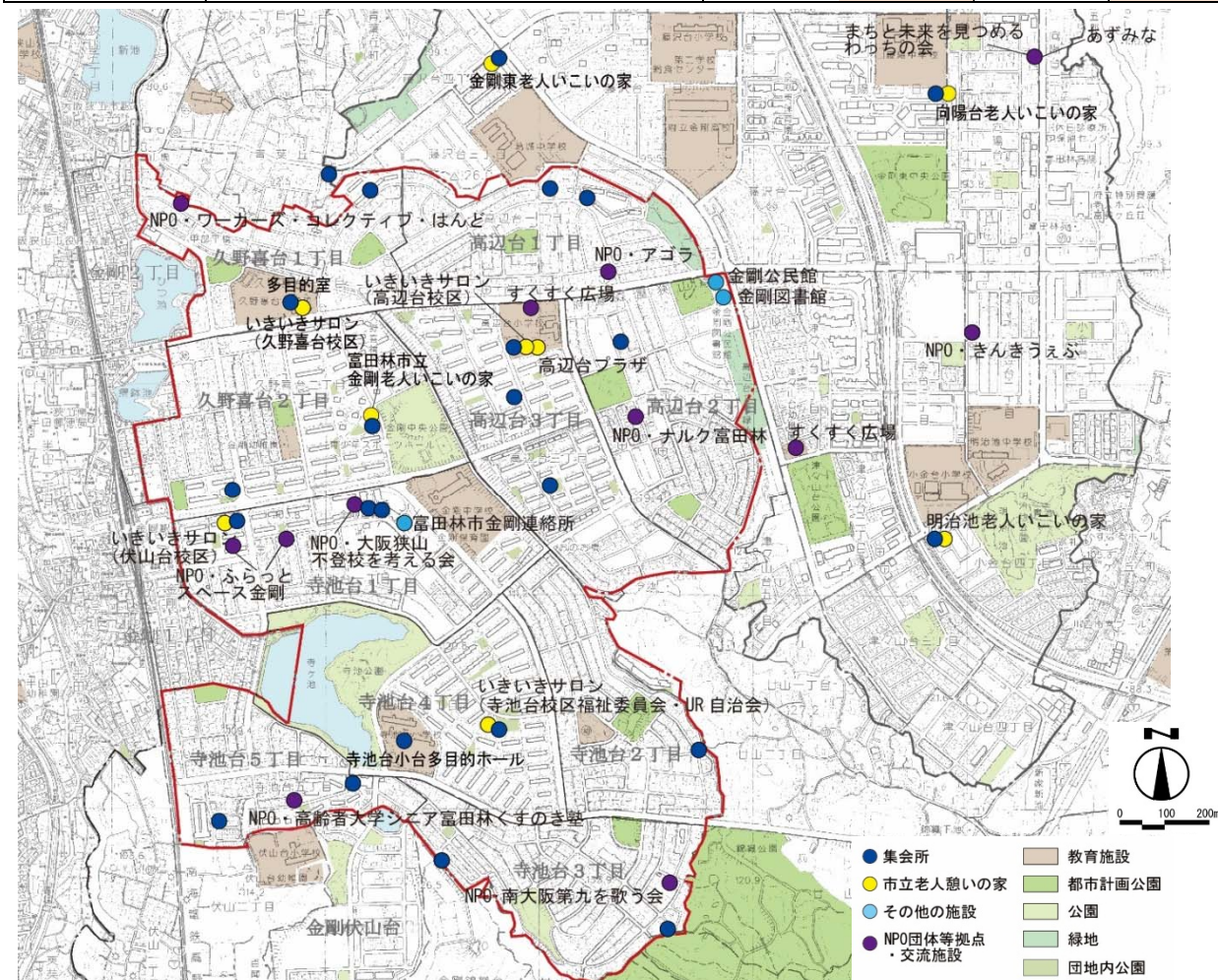


【住民が育てる】

2. 空き施設・空き家等を活用した、まちづくり活動の拠点をつくる

②+⑤+⑧ふらっと立ち寄ることのできるフリースペース・交流の場づくり・地域の活動情報等の拠点

タイプ		主体			頻度			対象エリア			活動拠点			事業の原資	備考
		自治会等	NPO団体等	民間企業等	ほぼ毎日	週1回程度	月1回程度以上	自治会レベル	地域レベル	広域(複数地域、市等)	拠点型	訪問型	その他		
常設の誰もが立ち寄れる場をつくる	○住民ボランティアによるフリースペースの運営「ひがしまち街角広場」(豊中市新千里東町)		○		○				○			○ (近隣センター)		サービス対価 +補助金	空き店舗を活用し「お気持ち料」100円で飲み物を提供
	○自治会等によるフリースペース「25cafe」の運営(川西市大和団地)	○			○				○			○		サービス対価	洋菓子店、園芸店の空きスペースを借り受け利用料1人100円
	○集落コミュニティによる居酒屋・コンビニ等のある交流施設の運営(森の巣箱運営委員会・高知県津野町)	○			○			○				○		サービス対価 +補助金	廃校となった木造校舎を活用
	○NPO団体による常時開設の交流拠点づくり(ほしぞらふれあいハウス鳴滝・泉南市)		○ (行政委託)		○				○			○		サービス対価	喫茶でのランチや配食のサービス、子ども向けの学習会等を運営
人が集う機会をつくる	○気軽に集える「いきいきサロン」・「子育てサロン」の開催(福祉委員会)	○					○	○			○			—	世代別に子ども向け、高齢者向けに実施。
	○自治会館での「敬老会」の開催(金剛団地自治会)	○			年に1回			○			○			—	65歳以上が対象 毎年約100名が参加
	○地域団体による趣味活動等を通じた交流活動(寺池台2丁目ふれあい会)		○			○		○				○		—	ヨガやパソコン、ちぎり絵などの趣味活動
地域の情報拠点をつくる	○地域団体による区民活動支援センター、よろず相談所等の役割を担うコミュニティ施設の運営(さわやか港南)		○ (行政委託)		○				○		○			サービス対価 +補助金	関係団体が連携し、空き家を活用 年会費が必要



■金剛地区の現状：

- 多くの町会・自治会等では集会所を所有しているが、所有していない団体もある。
- 地域住民等が気軽に利用できるフリースペース等はない。
- 多様な交流活動が行われているが、世代別の活動が多い。

■今後の取り組みについて(例示)：

- 年代を問わず、誰もがふらっと立ち寄れるような交流の場づくりが必要か。
  - ・ピュア金剛跡や郵便局の閉鎖後のスペースを活用し、だれもがふらっと立ち寄れるような場をつくりたい。
  - ・高齢者の交流や、多世代がふれあえる場があったらよい。
  - ・地区内のあちこち(久野喜台に一箇所など)にあればよい。
  - ・男性やひきこもりがちの方も来やすい場づくりが重要。
  - ・近所で産直市とセットにした喫茶などがあればよい。
  - ◎各種イベント(バーベキュー、ゲーム大会、異業種交流会など)を開催
  - ◎地域住民が楽しめる居酒屋をしたい
  - ◎運営の手伝いならで可る
- 地域の活動情報等を発信する拠点づくりが必要か。
  - ・地域活動の情報を周知する場、金剛独自のラジオやテレビなどがあればよい。
  - ・地域団体をネットワークする交流拠点があればよい。
  - ・プラットフォームのようなコミュニケーションが広がる拠点があればよい。

など

など